

4 機能的で多彩な交流が広がるまち[交流拠点都市] (1) バリアフリー化を進め、拠点性を高める(土地利用、市街地整備、農村地域整備、ウォーターフロント)

No.	事務事業名	事業実施課	事業概要	財源	概算コスト(単位:千円)				一次評価																二次評価										
									主な活動指標				主な成果指標				達成度	妥当性	効率性	有効性	公平性	評価結果	評価理由												
					15年度	16年度	17年度	18年度	指標名	15年度	16年度	17年度	18年度	指標名	15年度	16年度								17年度	18年度										
1	都市計画関連事業	建設局 都市計画課	○事業開始年度 昭和46年度 【概要】合併に伴い「かごしま都市マスタープラン」の見直しを行い、本市の都市計画に関する基本的な方針を策定する。また、都市計画の見直しを行い、農林漁業との健全な調和や土地の合理的な利用を図る。 【対象者】全市民 【具体的な活動内容】 ・都市マスタープラン策定協議会での検討、パブリックコメントの実施 ・都市計画見直し関係機関との協議、説明会・公聴会の開催、公告及び縦覧等	市単	[概算コスト] 59,613 (内訳) ・決算額 36,015 ・人件費 23,598 (5.50人)	[概算コスト] 44,179 (内訳) ・決算額 20,719 ・人件費 23,460 (5.50人)	[概算コスト] 57,738 (内訳) ・決算額 34,392 ・人件費 23,346 (5.50人)	[概算コスト] 34,432 (内訳) ・予算額 19,575 ・人件費 14,857 (3.50人)	都市計画の見直し	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	[実績値] -	[実績値] -	[実績値] -	[実績値] -	都市計画を見直し、農林漁業との健全な調和や土地の合理的な利用を図る	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	A	A	現状のまゝ継続 (理由) 新市における速やかな一体化と均衡ある発展を図るため、「かごしま都市マスタープラン」及び都市計画の見直しを行うことは必要である。
2	子どもまちづくり探検隊開催事業	建設局 都市計画課	○事業開始年度 平成13年度 【概要】夏休みの特別企画として、タウンウォッチングを行いながら、まちづくりの課題や魅力を探ることで、本市の将来を担う子どもたちに、まちづくりの興味や関心を高めるきっかけをつくることである。 【対象者】市内に住むか、通学する小学5・6年生、中学生 【具体的な活動内容】 ・バスに乗り、都市計画事業の見学など、本市のまちづくりに関係することを幅広く体験する。 費用負担:無料、開催時期:夏休み期間、見学場所:市内一円、開催回数:年1回	市単	[概算コスト] 1,175 (内訳) ・決算額 317 ・人件費 858 (0.20人)	[概算コスト] 1,187 (内訳) ・決算額 334 ・人件費 853 (0.20人)	[概算コスト] 1,210 (内訳) ・決算額 361 ・人件費 849 (0.20人)	[概算コスト] 1,500 (内訳) ・予算額 651 ・人件費 849 (0.20人)	応募者数 (単位:人)	[目標値] 80	[目標値] 80	[目標値] 120	[目標値] 120	[実績値] 153	[実績値] 107	[実績値] 128	[実績値] 113	参加者数 (単位:人)	[目標値] 80	[目標値] 80	[目標値] 120	[目標値] 120	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	A	A	現状のまゝ継続 (理由) 鹿児島島の将来を担う子どもたちが自分たちのまちへの関心を高めるため、様々なまちづくりを紹介する当該事業は必要である。
3	鹿児島駅周辺都市拠点総合整備事業	建設局 都市再開発課	○事業開始年度 平成2年度 【概要】鹿児島駅周辺の旧国鉄用地である大規模空閑地等を活用し高次な都市機能を導入するとともに、港やいづろ・天文館との一体的なまちづくりを推進する中でゆとりと潤いのある都市環境を整備するなど、本市の新たな都市拠点の形成を図る。 【対象者】鹿児島駅周辺の住民等及び全市民 【具体的な活動内容】 ・15年度:国鉄清算事業本部用地取得(約3ha) ・16~17年度:区画整理事業調査 ・18年度:港やいづろ・天文館との一体的なまちづくり計画作成調査	国補助	[概算コスト] 11,378 (内訳) ・決算額 652 ・人件費 10,726 (2.50人)	[概算コスト] 41,732 (内訳) ・決算額 26,803 ・人件費 14,929 (3.50人)	[概算コスト] 51,744 (内訳) ・決算額 39,010 ・人件費 12,734 (3.00人)	[概算コスト] 20,803 (内訳) ・予算額 10,191 ・人件費 10,612 (2.50人)	都市計画決定に至る調査費累計 (単位:千円)	[目標値] 62,398	[目標値] 78,738	[目標値] 107,008	[目標値] 115,908	[実績値] 62,398	[実績値] 78,738	[実績値] 107,008	[実績値] 107,008	都市計画調査の進捗率(市調査費ベース) (単位:%)	[目標値] 46.60	[目標値] 58.80	[目標値] 79.91	[目標値] 86.56	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	A	A	現状のまゝ継続 (理由) 多くの歴史的資源や自然環境を活かし、にぎわいのある都市拠点として、鹿児島駅周辺地域を整備し、ゆとりと潤いのある都市環境を整備するとともに、高次な都市機能などを導入し、本市の新たな都市拠点の形成を図ることは必要である。	
4	市街地再開発促進事業	建設局 都市再開発課	○事業開始年度 平成3年度 【概要】地元の再開発に対する機運・熱度等を勘案し、事業化に向けて、職員による再開発勉強会の実施、コーディネーター派遣、基本計画・推進計画作成調査の実施を通じて指導・支援を行う。 【対象者】再開発を促進する必要がある地区の関係権利者 【具体的な活動内容】 ・18年度7月現在 職員による再開発勉強会の実施:小川町(1回) コーディネーター派遣:鹿児島中央駅地区(3回)	市単	[概算コスト] 12,651 (内訳) ・決算額 8,360 ・人件費 4,291 (1.00人)	[概算コスト] 15,042 (内訳) ・決算額 8,644 ・人件費 6,398 (1.50人)	[概算コスト] 10,453 (内訳) ・決算額 6,208 ・人件費 4,245 (1.00人)	[概算コスト] 3,415 (内訳) ・予算額 1,293 ・人件費 2,122 (0.50人)	コーディネーターの派遣回数 (単位:回)	[目標値] 5	[目標値] 9	[目標値] 4	[目標値] 4	[実績値] 5	[実績値] 9	[実績値] 4	[実績値] 4	再開発の事業化に至った地区数 (単位:地区)	[目標値] 2	[目標値] 2	[目標値] 2	[目標値] 2	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	A	A	現状のまゝ継続 (理由) 居住環境の改善、土地の合理的かつ健全な高度利用と都市機能の更新を図るため、引き続き再開発を促進していく必要がある。	
5	中央町22番街区市街地再開発事業	建設局 都市再開発課	○事業開始年度 平成17年度 【概要】鹿児島中央駅南部地区さらには中央駅周辺の活性化のための先行プロジェクトとして、周辺街区と連携するとともに、周辺街区に波及効果をもたらす再開発事業を推進する。 【対象者】補助金交付規則に定める補助事業者 【具体的な活動内容】 ・市街地再開発組合(本組合)設立へ向けた取り組みを行う地元に対し支援・助言を行う。本組合設立後は、組合の実施設計・権利変換計画作成に対し、補助を行うとともに、支援・助言を行う。 補助率:国1/3、県1/6、市1/6、(地元1/3)	国・県補助	[概算コスト] (内訳) ・決算額 (人)	[概算コスト] (内訳) ・決算額 (人)	[概算コスト] 26,371 (内訳) ・決算額 23,400 ・人件費 2,971 (0.70人)	[概算コスト] 29,245 (内訳) ・予算額 25,000 ・人件費 4,245 (1.00人)	補助金交付額 (単位:千円)	[目標値] 22,800	[目標値] 24,400	[目標値] 22,800	[目標値] 24,400	[実績値] 22,800	[実績値] 22,800	[実績値] 22,800	[実績値] 22,800	事業目的を達成するまでの進捗率 (単位:%)	[目標値] 2.32	[目標値] 2.32	[目標値] 2.32	[目標値] 4.79	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	A	A	現状のまゝ継続 (理由) 鹿児島中央駅南部地区さらには中央駅周辺の活性化のため、周辺街区に波及効果をもたらす再開発事業の推進を図ることは重要である。
6	中央町23番街区市街地再開発事業	建設局 都市再開発課	○事業開始年度 平成17年度 【概要】鹿児島中央駅南部地区さらには中央駅周辺の活性化のための先行プロジェクトとして、周辺街区と連携するとともに、周辺街区に波及効果をもたらす再開発事業を推進する。 【対象者】補助金交付規則に定める補助事業者 【具体的な活動内容】 ・市街地再開発組合(本組合)設立へ向けた取り組みを行う地元に対し支援・助言を行う。本組合設立後は、組合の実施設計・権利変換計画作成に対し、補助を行うとともに、支援・助言を行う。 補助率:国1/3、県1/6、市1/6、(地元1/3)	国・県補助	[概算コスト] (内訳) ・決算額 (人)	[概算コスト] (内訳) ・決算額 (人)	[概算コスト] 37,471 (内訳) ・決算額 34,500 ・人件費 2,971 (0.70人)	[概算コスト] 52,945 (内訳) ・予算額 48,700 ・人件費 4,245 (1.00人)	補助金交付額 (単位:千円)	[目標値] 33,600	[目標値] 47,200	[目標値] 33,600	[目標値] 47,200	[実績値] 33,600	[実績値] 33,600	[実績値] 33,600	[実績値] 33,600	事業目的を達成するまでの進捗率 (単位:%)	[目標値] 1.06	[目標値] 1.06	[目標値] 1.06	[目標値] 2.55	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	A	A	現状のまゝ継続 (理由) 鹿児島中央駅南部地区さらには中央駅周辺の活性化のため、周辺街区に波及効果をもたらす再開発事業の推進を図ることは重要である。
7	まちづくり交付金制度活用推進事業	建設局 都市再開発課	○事業開始年度 平成17年度 【概要】まちづくりを総合的・一体的に進めるため、まちづくり交付金制度について、庁内各課への情報提供等を行い、効果的な制度の活用を図る。また、都心部地区の「都市再生整備計画」に基づく事業の進行管理や事業間の調整等を行う。 【対象者】都心部地区、副都心など 【具体的な活動内容】 ・17年度:都心部地区の都市再生整備計画の作成 ・18年度:都心部地区の都市再生整備計画の進行管理、まちづくり交付金制度の情報提供 など	国補助	[概算コスト] (内訳) ・決算額 (人)	[概算コスト] (内訳) ・決算額 (人)	[概算コスト] 11,477 (内訳) ・決算額 7,232 ・人件費 4,245 (1.00人)	[概算コスト] 5,007 (内訳) ・予算額 762 ・人件費 4,245 (1.00人)	都心部地区の都市再生整備計画に基づく累計事業費 (単位:百万円)	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] 1,417	[実績値] -	[実績値] -	[実績値] -	[実績値] -	中心市街地内の居住人口数 (単位:人)	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] -	[目標値] 22,196	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	A	A	現状のまゝ継続 (理由) まちづくりを総合的・一体的に進めるため、まちづくり交付金制度について、庁内各課への情報提供等を行うとともに、都心部地区の「都市再生整備計画」に基づく事業の進行管理や事業間の調整等を行うことは必要である。	

4 機能的で多彩な交流が広がるまち[交流拠点都市] (1) バリアフリー化を進め、拠点性を高める(土地利用、市街地整備、農村地域整備、ウォーターフロント)

No.	事務事業名	事業実施課	事業概要	財源	概算コスト(単位:千円)				一次評価																二次評価						
					15年度	16年度	17年度	18年度	主な活動指標				主な成果指標				達成度	妥当性	効率性	有効性	公平性	評価結果	評価理由								
									指標名	15年度	16年度	17年度	18年度	指標名	15年度	16年度								17年度	18年度						
8	谷山駅周辺地区土地区画整理事業	建設局 谷山都市計画事務所	○事業開始年度 平成3年度 【概要】都市計画道路をはじめとした公共施設の整備改善及び宅地の利用増進を図り、災害に強く健全で快適な市街地を造成する。 【対象者】区画整理施行区域内の地権者及び借地権者等 【具体的な活動内容】(主な補助) 施行区域面積 約15.3ha ・土地区画整理事業国庫補助金(補助率:5/10)・都市再生区画整理事業(補助率:5/10)	国・県補助	[概算コスト] 16,548 (内訳) ・決算額 10,112 ・人件費 6,436 (1.50人)	[概算コスト] 13,158 (内訳) ・決算額 4,627 ・人件費 8,531 (2.00人)	[概算コスト] 34,577 (内訳) ・決算額 19,720 ・人件費 14,857 (3.50人)	[概算コスト] 168,332 (内訳) ・予算額 149,231 ・人件費 19,101 (4.50人)	都市計画及び事業計画決定に向けた測量・設計・調査業務費 (単位:千円)	[目標値] 10,112 [実績値] 10,112 <達成率> 100%	[目標値] 4,627 [実績値] 4,627 <達成率> 100%	[目標値] 19,720 [実績値] 19,720 <達成率> 100%	[目標値] 149,231 [実績値] 149,231 <達成率> 100%	谷山駅周辺地区土地区画整理事業の推進	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	◎	-	A	A	現状のまゝ継続 (理由) 財政状況や区画整理事業全体の事業費等を勘案する中で、計画的に事業進捗を図る必要がある。	
9	谷山地区連続立体交差事業	建設局 谷山都市計画事務所	○事業開始年度 平成12年度 【概要】JR指宿枕崎線の谷山駅付近から慈眼寺駅付近までの約2.7kmを連続して高架化することにより、15箇所の踏切を除却し、都市交通の円滑化と地域分断の解消を図る。 【対象者】その他(JR指宿枕崎線(谷山駅付近)沿線関係者) 【具体的な活動内容】 ・連続立体交差費補助(補助率:1/2) ・地方道路整備臨時交付金(補助率:5.5/10)	国補助	[概算コスト] 55,909 (内訳) ・決算額 49,473 ・人件費 6,436 (1.50人)	[概算コスト] 101,908 (内訳) ・決算額 93,377 ・人件費 8,531 (2.00人)	[概算コスト] 141,205 (内訳) ・決算額 129,931 ・人件費 10,612 (2.50人)	[概算コスト] 227,410 (内訳) ・予算額 212,553 ・人件費 14,857 (3.50人)	調査設計業務費 (単位:千円)	[目標値] 49,473 [実績値] 49,473 <達成率> 100%	[目標値] 93,377 [実績値] 93,377 <達成率> 100%	[目標値] 129,931 [実績値] 129,931 <達成率> 100%	[目標値] 212,553 [実績値] 212,553 <達成率> 100%	谷山地区連続立体交差事業の推進	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	◎	-	A	A	現状のまゝ継続 (理由) 谷山副都心地区の一体的なまちづくりを推進するため、鉄道による地域分断を解消し、都市交通の円滑化を図る必要がある。	
10	谷山第二地区土地区画整理事業	建設局 谷山都市計画事務所	○事業開始年度 平成9年度 【概要】都市計画道路をはじめとした公共施設の整備改善及び宅地の利用増進を図り、災害に強く健全で快適な市街地を造成する。 【対象者】区画整理施行区域内の土地所有者及び借地権者等 【具体的な活動内容】(主な補助) 【事業計画】・施行面積:72.9ha・総事業費:263億円・建物移転:1,333棟・道路計画延長:18,095.7m・公園計画面積:22,051.1㎡ ・土地区画整理事業国庫補助金(補助率:5/10)・地方道路整備臨時交付金(補助率:5.5/10)・まちづくり交付金	国補助	[概算コスト] 2,214,456 (内訳) ・決算額 2,143,791 ・人件費 70,665 (16.47人)	[概算コスト] 2,629,809 (内訳) ・決算額 2,558,532 ・人件費 71,277 (16.71人)	[概算コスト] 2,529,867 (内訳) ・決算額 2,461,824 ・人件費 68,043 (16.03人)	[概算コスト] 2,451,419 (内訳) ・予算額 2,383,927 ・人件費 67,492 (15.90人)	公共施設整備 (単位:ha)	[目標値] 1.61 [実績値] 1.61 <達成率> 100%	[目標値] 2.07 [実績値] 2.07 <達成率> 100%	[目標値] 0.67 [実績値] 0.67 <達成率> 100%	[目標値] 1.81 [実績値] 1.81 <達成率> 100%	公共施設整備率累計	[目標値] 17.00 [実績値] 17.00 <達成率> 100%	[目標値] 27.50 [実績値] 27.50 <達成率> 100%	[目標値] 30.90 [実績値] 30.90 <達成率> 100%	[目標値] 40.10 [実績値] 40.10 <達成率> 100%	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	A	A	現状のまゝ継続 (理由) 財政状況や区画整理事業全体の事業費等を勘案する中で、計画的に事業進捗を図る必要がある。	
11	谷山第三地区(仮称)土地区画整理事業調査	建設局 谷山都市計画事務所	○事業開始年度 平成7年度 【概要】都市計画道路などの公共施設整備や土地利用の増進を図り、居住環境良好な市街地の形成と健康で文化的な生活を営める住宅地を整備するため、土地区画整理事業の調査を行い、都市計画決定を目指す。 【対象者】区画整理施行区域内の土地所有者及び借地権者等 【具体的な活動内容】 ・調査区域面積 約67ha ・基本計画書作成、環境影響評価	市単	[概算コスト] 26,344 (内訳) ・決算額 22,053 ・人件費 4,291 (1.00人)	[概算コスト] 16,026 (内訳) ・決算額 11,760 ・人件費 4,266 (1.00人)	[概算コスト] 12,759 (内訳) ・決算額 8,514 ・人件費 4,245 (1.00人)	[概算コスト] 11,902 (内訳) ・予算額 7,657 ・人件費 4,245 (1.00人)	基本計画・環境影響評価調査費 (単位:千円)	[目標値] 22,053 [実績値] 22,053 <達成率> 100%	[目標値] 11,760 [実績値] 11,760 <達成率> 100%	[目標値] 8,514 [実績値] 8,514 <達成率> 100%	[目標値] 7,657 [実績値] 7,657 <達成率> 100%	基本計画・環境影響評価調査達成率 (単位:%)	[目標値] 67.43 [実績値] 67.43 <達成率> 100%	[目標値] 77.40 [実績値] 77.40 <達成率> 100%	[目標値] 84.61 [実績値] 84.61 <達成率> 100%	[目標値] 91.10 [実績値] 91.10 <達成率> 100%	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	◎	-	A	A	現状のまゝ継続 (理由) 谷山第三地区(仮称)において、交通の円滑化や地域住民の生活環境の向上を図るため、土地区画整理事業の実施に向けた調査を行うことは必要である。	
12	吉野地区土地区画整理事業調査	建設局 吉野区画整理事務所	○事業開始年度 平成2年度 【概要】吉野第二・第三地区(仮称)において、防災性の強化、安全性の向上、利便性の確保等良好な市街化を誘導するとともに、吉野地域の中心としての機能強化を図るため、土地区画整理事業の実施に向けた調査を行う。 【対象者】区画整理施行予定区域内の地権者及び借地権者等 【具体的な活動内容】 ・基本計画書作成、環境影響評価 (主な補助) ・まちづくり交付金(補助率:4/10)	国補助	[概算コスト] 11,446 (内訳) ・決算額 9,301 ・人件費 2,145 (0.50人)	[概算コスト] 9,214 (内訳) ・決算額 4,948 ・人件費 4,266 (1.00人)	[概算コスト] 31,915 (内訳) ・決算額 27,670 ・人件費 4,245 (1.00人)	[概算コスト] 14,445 (内訳) ・予算額 10,200 ・人件費 4,245 (1.00人)	基本計画・環境影響評価作成費 (単位:千円)	[目標値] 9,301 [実績値] 9,301 <達成率> 100%	[目標値] 4,948 [実績値] 4,948 <達成率> 100%	[目標値] 27,670 [実績値] 27,670 <達成率> 100%	[目標値] 10,200 [実績値] 10,200 <達成率> 100%	調査達成率(累計) (単位:%)	[目標値] 32.10 [実績値] 32.10 <達成率> 100%	[目標値] 33.70 [実績値] 33.70 <達成率> 100%	[目標値] 42.30 [実績値] 42.30 <達成率> 100%	[目標値] 45.50 [実績値] 45.50 <達成率> 100%	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	◎	-	A	A	現状のまゝ継続 (理由) 吉野の中心拠点としての機能強化や、県道鹿見島吉田線の道路網整備による周辺一帯の交通の円滑化や地域住民の生活環境の向上を図るため、土地区画整理事業の実施に向けた調査を行うことは必要である。
13	吉野地区土地区画整理事業	建設局 吉野区画整理事務所	○事業開始年度 平成4年度 【概要】都市計画道路をはじめとした公共施設の整備改善及び宅地の利用増進を図り、災害に強く健全で快適な市街地を造成する。 【対象者】区画整理区域内の土地所有者及び借地権者等 【具体的な活動内容】(主な補助) 【事業計画】・施行面積:114.1ha・総事業費:439億円(3.8億円/ha)・建物移転棟数:2,080棟・道路計画延長:34,954.1m・公園計画面積:34,809.19㎡ ・土地区画整理事業国庫補助金(補助率:5/10)・地方道路整備臨時交付金(補助率:5.5/10)・まちづくり交付金(補助率:4/10)	国・県補助	[概算コスト] 3,735,236 (内訳) ・決算額 3,632,692 ・人件費 102,544 (23.90人)	[概算コスト] 3,803,335 (内訳) ・決算額 3,698,829 ・人件費 104,506 (24.50人)	[概算コスト] 4,238,626 (内訳) ・決算額 4,136,752 ・人件費 101,874 (24.00人)	[概算コスト] 3,619,025 (内訳) ・予算額 3,513,755 ・人件費 105,270 (24.80人)	公共施設整備 (単位:ha)	[目標値] 1.55 [実績値] 1.55 <達成率> 100%	[目標値] 2.19 [実績値] 2.19 <達成率> 100%	[目標値] 1.49 [実績値] 1.49 <達成率> 100%	[目標値] 1.47 [実績値] 1.47 <達成率> 100%	公共施設整備率累計 (単位:%)	[目標値] 23.10 [実績値] 23.10 <達成率> 100%	[目標値] 30.30 [実績値] 30.30 <達成率> 100%	[目標値] 35.20 [実績値] 35.20 <達成率> 100%	[目標値] 40.00 [実績値] 40.00 <達成率> 100%	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	A	A	現状のまゝ継続 (理由) 財政状況や区画整理事業全体の事業費等を勘案する中で、計画的に事業進捗を図る必要がある。	
14	原良第二地区土地区画整理事業	建設局 区画整理課	○事業開始年度 平成7年度 【概要】都市計画道路をはじめとした公共施設の整備改善及び宅地の利用増進を図り、災害に強く健全で快適な市街地を造成する。 【対象者】区画整理施行区域内の地権者及び借地権者等 【具体的な活動内容】(主な補助) 【事業計画】・施行面積:20.4ha・総事業費:202億円(9.9億円/ha)・建物移転棟数:724棟・道路計画延長:7,324m・公園計画面積:6,155㎡ ・土地区画整理事業国庫補助金(補助率:5/10)・地方道路整備臨時交付金(補助率:5.5/10)・まち	国補助	[概算コスト] 1,411,312 (内訳) ・決算額 1,376,687 ・人件費 34,625 (8.07人)	[概算コスト] 1,227,938 (内訳) ・決算額 1,190,700 ・人件費 37,238 (8.73人)	[概算コスト] 1,126,438 (内訳) ・決算額 1,092,786 ・人件費 35,274 (8.31人)	[概算コスト] 972,219 (内訳) ・予算額 900,010 ・人件費 27,209 (6.41人)	公共施設整備 (単位:ha)	[目標値] 0.60 [実績値] 0.60 <達成率> 100.0%	[目標値] 0.40 [実績値] 0.40 <達成率> 100%	[目標値] 0.46 [実績値] 0.46 <達成率> 100%	[目標値] 0.38 [実績値] 0.38 <達成率> 100%	公共施設整備率累計 (単位:%)	[目標値] 73.53 [実績値] 73.53 <達成率> 100%	[目標値] 80.54 [実績値] 80.54 <達成率> 100%	[目標値] 88.64 [実績値] 88.64 <達成率> 100%	[目標値] 95.34 [実績値] 95.34 <達成率> 100%	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	A	A	現状のまゝ継続 (理由) 財政状況や区画整理事業全体の事業費等を勘案する中で、計画的に事業進捗を図る必要がある。	

4 機能的で多彩な交流が広がるまち[交流拠点都市] (1) バリアフリー化を進め、拠点性を高める(土地利用、市街地整備、農村地域整備、ウォーターフロント)

No.	事務事業名	事業実施課	事業概要	財源	概算コスト(単位:千円)				一次評価																二次評価						
					15年度	16年度	17年度	18年度	主な活動指標				主な成果指標				達成度	妥当性	効率性	有効性	公平性	評価結果	評価理由								
									指標名	15年度	16年度	17年度	18年度	指標名	15年度	16年度								17年度	18年度						
22	都市農業センター施設整備事業	経済局都市農業センター	○事業開始年度 平成9年度 【概要】施設の整備等を行い、円滑な業務の推進や利用者の安全確保及び利用者増を図る。 【対象者】 【具体的な活動内容】 ・15年度 自家発電設備用蓄電池の買換え ・16年度 防護柵設置工事、無停電電源装置用蓄電池等買換え ・17年度 ふれあい学習館シオラビジョン点検更新 乗用芝刈機等購入	市単	[概算コスト] 1,294 (内訳) ・決算額 1,208 ・人件費 86 (0.02人)	[概算コスト] 3,415 (内訳) ・決算額 3,159 ・人件費 256 (0.06人)	[概算コスト] 2,680 (内訳) ・決算額 2,425 ・人件費 255 (0.06人)	[概算コスト] 2,310 (内訳) ・予算額 2,055 ・人件費 255 (0.06人)	施設の整備 項目数 1 (単位:箇 所)	[目標値] 1 [実績値] 1 <達成率> 100%	[目標値] 2 [実績値] 2 <達成率> 100%	[目標値] 2 [実績値] 2 <達成率> 100%	[目標値] 2 [実績値] 2 <達成率> 100%	利用者数の 推移 189 (単位:千 人)	[目標値] 189 [実績値] 189 <達成率> 100%	[目標値] 189 [実績値] 178 <達成率> 94.2%	[目標値] 189 [実績値] 225 <達成率> 119.1%	[目標値] 189	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	A	A	現状のまゝ継続 (理由) 施設の機能維持を図るとともに、利用者の安全確保や利用者増を図るため施設の整備を行うことは必要である。
23	都市農業センターふれあい促進事業	経済局都市農業センター	○事業開始年度 平成10年度 【概要】園芸講座や収穫体験及び料理加工講習会等を開催して、市民に食料と農業についての理解を深めてもらう。 【対象者】一般市民 【具体的な活動内容】 ・市民園芸講座 4回(野菜2回、果樹、花卉) ・親子園芸講座 1回(野菜) ・市民園芸栽培講習会 毎月1回 ・収穫体験(ヤマモ、フルヘリ、キンカンなど) ・料理加工講習会 2回(ウ・キンカン) ・市民農園ほ場コンテスト 1回	市単	[概算コスト] 653 (内訳) ・決算額 181 ・人件費 472 (0.11人)	[概算コスト] 618 (内訳) ・決算額 191 ・人件費 427 (0.10人)	[概算コスト] 631 (内訳) ・決算額 207 ・人件費 424 (0.10人)	[概算コスト] 620 (内訳) ・予算額 196 ・人件費 424 (0.10人)	園芸講座や 収穫体験及 び加工講習 会等の実施 回数 14 (単位:回)	[目標値] 14 [実績値] 14 <達成率> 100%	[目標値] 12 [実績値] 12 <達成率> 100%	[目標値] 12 [実績値] 12 <達成率> 100%	[目標値] 12 [実績値] 12 <達成率> 100%	参加者数の 推移 2,826 (単位:人)	[目標値] 2,706 [実績値] 3,076 <達成率> 113.7%	[目標値] 2,706 [実績値] 3,459 <達成率> 127.8%	[目標値] 2,706	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	○	A	A	現状のまゝ継続 (理由) センターの機能を活用した各種イベントを開催することで、市民の食料・農業への理解を深めるとともにセンターの利用促進に資することができるため必要な事業である。			
24	鹿児島市農業まつり開催事業	経済局生産流通課	○事業開始年度 平成9年度 【概要】園芸作物等の生産技術研修とあわせて市民とのふれあいの場を設けるため、園芸共進会や農業まつりを開催するとともに、各種作物の収穫体験やコンテストを実施する。 【対象者】一般市民 【具体的な活動内容】 ・園芸共進会の開催 ・各種イベントの開催 ・農産物の直売 ・世界一たくさん実をつける桜島小みかんの木収穫祭 ・桜島ダイコンコンテスト	市単	[概算コスト] 10,087 (内訳) ・決算額 5,796 ・人件費 4,291 (1.00人)	[概算コスト] 10,038 (内訳) ・決算額 5,772 ・人件費 4,266 (1.00人)	[概算コスト] 11,213 (内訳) ・決算額 6,968 ・人件費 4,245 (1.00人)	[概算コスト] 12,609 (内訳) ・予算額 8,364 ・人件費 4,245 (1.00人)	開催回数 1 (単位:回)	[目標値] 1 [実績値] 1 <達成率> 100%	[目標値] 1 [実績値] 1 <達成率> 100%	[目標値] 1 [実績値] 1 <達成率> 100%	[目標値] 1 [実績値] 1 <達成率> 100%	来場者数 15,000 (単位:人)	[目標値] 15,000 [実績値] 16,000 <達成率> 106.7%	[目標値] 15,000 [実績値] 14,000 <達成率> 93.3%	[目標値] 15,000	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	Bc	Bc	事業手段の見直し(その他) (理由) 畜産フェスタとの連携を検討するなど、より効果的な開催を図ることが必要である。		
25	地域農業まつり開催事業	経済局生産流通課	○事業開始年度 昭和53年度 【概要】吉田、桜島、喜入、松元、郡山地域において、行政と地域住民が一体となった「地域農業まつり」を開催し、地域の振興と各種産業の発展を図る。 【対象者】一般市民 【具体的な活動内容】 ・各種イベントの開催 ・農産物の直売	市単	[概算コスト] 16,930 (内訳) ・決算額 13,412 ・人件費 3,518 (0.82人)	[概算コスト] 15,482 (内訳) ・決算額 12,581 ・人件費 2,901 (0.68人)	[概算コスト] 12,886 (内訳) ・決算額 10,000 ・人件費 2,886 (0.68人)	[概算コスト] 12,886 (内訳) ・予算額 10,000 ・人件費 2,886 (0.68人)	地域農業まつり開催回数 5 (単位:回)	[目標値] 5 [実績値] 5 <達成率> 100%	[目標値] 5 [実績値] 5 <達成率> 100%	[目標値] 5 [実績値] 5 <達成率> 100%	[目標値] 5 [実績値] 5 <達成率> 100%	来場者数 20,000 (単位:人)	[目標値] 20,000 [実績値] 20,300 <達成率> 101.5%	[目標値] 20,000 [実績値] 17,800 <達成率> 89.0%	[目標値] 20,000 [実績値] 19,500 <達成率> 97.5%	[目標値] 20,000	○	○	○	○	○	○	○	○	A	A	現状のまゝ継続 (理由) 各地域で特色ある「まつり」を開催することで、地域住民の親睦が深められるとともに、各種産業の振興が図られるため必要な事業である。		
26	畜産フェスタ開催事業	経済局生産流通課	○事業開始年度 平成3年度 【概要】鹿児島市春季品評会にイベントを加えた行事を都市農業センターで開催し、市民と畜産のふれあいの場を設ける。 【対象者】一般市民 【具体的な活動内容】 ・春季畜産品評会の開催 ・各種イベントの開催 ・農畜産物の直売	市単	[概算コスト] 11,068 (内訳) ・決算額 7,164 ・人件費 3,904 (0.91人)	[概算コスト] 11,111 (内訳) ・決算額 7,229 ・人件費 3,882 (0.91人)	[概算コスト] 11,002 (内訳) ・決算額 7,139 ・人件費 3,863 (0.91人)	[概算コスト] 11,052 (内訳) ・予算額 7,189 ・人件費 3,863 (0.91人)	開催回数 1 (単位:回)	[目標値] 1 [実績値] 1 <達成率> 100%	[目標値] 1 [実績値] 1 <達成率> 100%	[目標値] 1 [実績値] 1 <達成率> 100%	[目標値] 1 [実績値] 1 <達成率> 100%	来場者数 15,000 (単位:人)	[目標値] 15,000 [実績値] 14,000 <達成率> 93.3%	[目標値] 15,000 [実績値] 14,000 <達成率> 93.3%	[目標値] 16,000 [実績値] 15,000 <達成率> 93.8%	[目標値] 16,000	○	○	◎	○	△	○	◎	△	○	○	Bc	Bc	事業手段の見直し(その他) (理由) 鹿児島市農業まつりとの連携を検討するなど、より効果的な開催を図ることが必要である。
27	錦江湾みらい総合戦略推進協議会負担金	経済局観光課	○事業開始年度 平成10年度 【概要】錦江湾とウォーターフロントの整備・活用を図り、国内外にアピールできるような魅力ある地域づくりを目指すため、県及び錦江湾岸市町で構成される錦江湾みらい総合戦略推進協議会に負担金を支出する。 【対象者】全市民 【具体的な活動内容】 ・錦江湾岸の市町で構成する「錦江湾みらい総合戦略推進協議会」に対する負担金であり、錦江湾を活かしたマリンイベントを一体的に取り組む事業である。	市単	[概算コスト] 1,790 (内訳) ・決算額 1,447 ・人件費 343 (0.08人)	[概算コスト] 1,789 (内訳) ・決算額 1,448 ・人件費 341 (0.08人)	[概算コスト] 1,913 (内訳) ・決算額 1,573 ・人件費 340 (0.08人)	[概算コスト] 1,913 (内訳) ・予算額 1,573 ・人件費 340 (0.08人)	負担金額 (単位:千 円)	[目標値] 1,447 [実績値] 1,447 <達成率> 100%	[目標値] 1,448 [実績値] 1,448 <達成率> 100%	[目標値] 1,573 [実績値] 1,573 <達成率> 100%	[目標値] 1,573 [実績値] 1,573 <達成率> 100%	イベントの 開催回数 5 (単位:回)	[目標値] 5 [実績値] 5 <達成率> 100%	[目標値] 6 [実績値] 6 <達成率> 100%	[目標値] 5 [実績値] 5 <達成率> 100%	[目標値] 5	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	A	A	現状のまゝ継続 (理由) 本市の大きな観光資源である錦江湾とウォーターフロントの魅力を生かし魅力ある地域づくりを進めるため、関係市町で構成する錦江湾みらい総合戦略推進協議会に負担金を支出することは必要である。	
28	鹿児島港本港区ポータルネットワーク21計画事業	建設局都市計画課	○事業開始年度 昭和63年度 【概要】鹿児島港本港区を市民や観光客が楽しみ、憩えるウォーターフロントとするため、協議会を設置し、本港区に導入する施設の調査や検討、決定などを行う。 【対象者】鹿児島港ポータルネットワーク21事業推進協議会 【具体的な活動内容】 ・開発予定地の導入施設決定のための調査、検討。 ・商業施設などの企業募集、審査、決定。 ・本港区の開発と連携した街づくりを進めるため、本港区隣接の民間事業者等との意見交換。	市単	[概算コスト] 4,001 (内訳) ・決算額 569 ・人件費 3,432 (0.80人)	[概算コスト] 1,159 (内訳) ・決算額 428 ・人件費 640 (0.15人)	[概算コスト] 1,065 (内訳) ・決算額 392 ・人件費 637 (0.15人)	[概算コスト] 1,029 (内訳) ・予算額 392 ・人件費 637 (0.15人)	鹿児島港ポータルネットワーク21事業推進協議会への負担金額 (単位:千 円)	[目標値] 569 [実績値] 569 <達成率> 100%	[目標値] 519 [実績値] 519 <達成率> 100%	[目標値] 428 [実績値] 428 <達成率> 100%	[目標値] 392 [実績値] 392 <達成率> 100%	鹿児島港本港区の整備促進	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	○	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	○	A	A	現状のまゝ継続 (理由) 鹿児島港本港区を市民や観光客が集う憩いの場としてのウォーターフロントとするため、協議会を通して本港区に導入する施設の調査や検討などを行うことは必要である。